



発行：(福)福井県社会福祉協議会

知って情報

新型コロナウイルス感染症を 予防して元気に 過ごすために

新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりこれまで当たり前のように行われてきたさまざまな活動に影響が出ています。感染拡大防止と社会活動との両立を進めていくには、日頃から感染予防に対する一人ひとりの意識と行動が必要です。そこで今回は福井県医師会会長の池端幸彦先生に、感染予防のポイントや県内の体制状況についてお聞きしました。

取材日：4月15日



一般社団法人 福井県医師会会長
池端 幸彦氏
医療法人 池端会 池端病院 理事長・院長、2019年より福井県医師会会長を務める。



正しい手洗いとマスク着用、咳エチケットが予防の基本。

2019年末から突如始まった新型コロナウイルス感染症の拡大。この福井県でも4/26時点で累計858名の方が感染しています。新型コロナウイルスは飛沫と接触で感染するため、感染を防ぐには手洗い、マスク、咳エチケット、3密(密閉・密集・密接)を避けることが重要です。最近では街でもほとんどの人がマスクをしています。正しい着け方をしている人も見受けられます。また、手洗いの指の間や親指の付け根まで、30秒ほどかけて丁寧に洗うことが大切です。

きいて! みて! TRY!

5月~7月

TRY 高齢者に関わる相談

相談無料

秘密は、固く守られます。お気軽にご相談ください。

◎**高齢者専門相談**
法律や年金、税金、認知症・介護についての高齢者の方の悩みごとの相談に応じます。

専門相談内容	相談員	実施曜日	時間
法律	弁護士 嶺北 嶺南	第1・3・4水曜日	午後1時~午後4時 要予約(1人30分)
		第3木曜日	
認知症・介護	認知症介護経験者	第2火曜日	午後1時~午後4時
税金	税理士	第2水曜日	午後1時~午後4時
年金	社会保険労務士	第4水曜日	午後1時~午後4時

◎**権利擁護に関する専門相談**

高齢者虐待等の権利擁護の相談に応じます。

専門相談内容	相談員	実施曜日	時間
権利擁護	社会福祉士 第4火曜のみ弁護士同席	第2・4火曜日	午後1時~午後4時 要予約

《連絡先》

嶺北：〒910-8516 福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉センター
TEL.0776-25-0294
嶺南：〒917-0096 小浜市小浜白鬚112 白鬚再開発ビル3階
TEL.0770-52-7833

TRY 令和3年度助成事業

ただいま募集中

◎**まごころ基金助成事業**

県内の地域福祉の推進を目的に、民間のボランティア団体等が実施する先駆的な事業活動や子どもの貧困やひきこもり支援等の社会的課題の解決に取り組む活動に対して助成を通じた支援を行います。

【助成額】 通常助成 1団体につき20万円以内
チャレンジテーマ 1団体につき30万円以内
(子どもの貧困やひきこもり支援等の社会的課題の解決に取り組む活動)

【申込締切】 5月31日(月)(当日消印有効)

◎**子ども未来支援事業 子ども食堂等への助成**

様々な事情により欠食や孤食などの状況にいる子どもたちがご飯を食べたり、宿題をしたりする場である「子ども食堂」の開設にかかる経費の一部を助成することを通じて、子どもたちが安心して過ごせる地域の居場所づくりの推進を図ります。

【助成額】 1団体につき20万円以内

【申込締切】 5月31日(月)(当日消印有効)

※詳しくは、ホームページをご覧ください。各要綱・申請様式等をダウンロードしてください。

《お問合せ先》

総務企画課 総務企画グループ TEL.0776-24-2339

TRY 令和3年度

「ふくい福祉就職フェア」

参加費無料

福祉のお仕事に就きたいと考えている方、福祉のお仕事に興味はあるけど、まずは福祉の仕事の内容などを知りたい方など、どなたでもご来場ください。



【福井会場】 6月6日(日) 13:30~15:30
福井県産業会館 本館展示場
(福井市下六条町103)

【嶺南会場】 6月12日(土) 13:30~15:30
敦賀市福祉総合センターあいあいプラザ あいあいホール
(敦賀市東洋町4-1)

【坂井会場】 6月26日(土) 13:30~15:30
ハートピア春江 展示・交流ホール(坂井市春江町西太郎915-22)

【丹南会場】 7月24日(土) 13:30~15:30
鯖江市陽陽会館 多目的ホール(鯖江市桜町2-7-1)

◎参加予定事業所：県内社会福祉施設(事業所)運営法人等
福井会場45事業所、嶺南会場10事業所、坂井会場15事業、丹南会場20事業所

【その他】

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の事項に留意して開催します。
(3密(密閉・密集・密接)防止、マスク着用、手指消毒、検温)
・新型コロナウイルス感染拡大の状況により、本フェアを延期・中止する場合もあります。

《お問合せ先》

嶺北会場：福井県福祉人材センター TEL.0776-21-2294
嶺南会場：嶺南福祉人材バンク無料職業紹介所 TEL.0770-52-7833

TRY ラジオで学ぼう! いきいきセミナー

受講生募集

FBCラジオ
(嶺北AM864kHz/FM94.6MHz、嶺南AM1557kHz/FM93.6MHz)
毎週日曜日 6:30~7:00放送 毎週土曜日 17:15~17:45再放送

5月：学び強化月間 シリーズ①「ふるさと福井 文化・歴史・未来」
5月の放送は、統一したテーマ「ふるさと福井 文化・歴史・未来」をお送りします。まだ知られていない福井の歴史や文化、先端科学や研究開発など、私たちのふるさとについて詳しく学びます。

日程	テーマ	講師
5/16	皇室と福井 ~近現代福井への行幸・行啓~	福井県立歴史博物館 学芸員 橋本 結希氏
5/23	江戸時代の笑いの文化 ~越前で流行した「雑俳」という言葉遊び~	福井県立こども歴史文化館 前館長 笠松 雅弘氏
5/30	こんなお米ができた! ~新品種開発の夢~	福井県立大学 准教授 三浦 孝太郎氏

日程	テーマ	講師
6/6	森は海の恋人運動へのお誘い	NPO法人森は海の恋人 理事長 畠山 重篤氏
6/13	健康長生き カキケコ	善匠せいわ 会長 木越 和夫氏
6/20	スマホカメラで楽しむ ステップアップ写真講座	トライドゥ カメラ 代表 達川 要二氏
6/27	今を大切にする仏教の教え	臨済宗南禅寺派瑞雲院 住職 原澤 良玄氏

本会ホームページからご覧いただけます。ラジオのほか、パソコン・スマホ(radiko)から聴くことができます。

ラジオ放送講座

受講生(有料)になると、講座内容が良くわかるテキストが毎月届く他、公開講座に無料で参加できます。

《お問合せ先》 地域福祉課 地域支援グループ TEL.0776-24-2433

福井県では県と医師会、看護協会などが連携し、国の指針に則りながら県独自の対策を行っています。

入院待ちの方が自宅でお亡くなりになる悲劇を起してはいけないと、感染者は原則入院の体制を整えたのもそのひとつ。また、検査体制の増強によつて現在、約280もの医療機関で検体の採取ができるようになり、昨年11月以降の初発例はすべて開業医から上がってきています。

このほか、変異株検査100%実施、感染経路特定率9割以上など、行政と医

療と行政が連携し、**県独自の取組みを实践。**

福井県では県と医師会、看護協会などが連携し、国の指針に則りながら県独自の対策を行っています。

入院待ちの方が自宅でお亡くなりになる悲劇を起してはいけないと、感染者は原則入院の体制を整えたのもそのひとつ。また、検査体制の増強によつて現在、約280もの医療機関で検体の採取ができるようになり、昨年11月以降の初発例はすべて開業医から上がってきています。

このほか、変異株検査100%実施、感染経路特定率9割以上など、行政と医

エチケット、3密(密閉・密集・密接)を避けることが重要です。最近では街でもほとんどの人がマスクをしています。正しい着け方をしている人も見受けられます。また、手洗いの指の間や親指の付け根まで、30秒ほどかけて丁寧に洗うことが大切です。

新型コロナウイルスにはあまり特徴的な症状がなく、8割の方が軽症または無症状で治癒しています。ただ、血管にダメージを与え、血栓性疾患を起しやすくなるという報告もあるため、血圧が高い方や動脈硬化のある方などは基礎疾患を持っていらっしゃる方は特に気をつけてほしいですね。自分だけは大丈夫という油断は絶対に禁物です!!

基本的な予防



咳エチケットとは、感染症を他人に感染させないために、咳やくしゃみをする際にマスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って口や鼻をおさえること。こうした予防は変異株に対しても有効です

ワクチンの副反応は2回目接種後の方が強いとされており、発熱や倦怠感が出る方もおられます。しかし、ほとんどのケースは1日で軽快すると言われているので、無用な怖がり過ぎないことも大切です。

ワクチン接種は強制ではありませんが、私自身は確率的に見ても圧倒的に有益性が高いと考えています。ただ、アレルギーを起しやす方や特殊な薬を服用されている方は、かかりつけの先生とよく相談されることをおすすめします。

ワクチン接種は強制ではありませんが、私自身は確率的に見ても圧倒的に有益性が高いと考えています。ただ、アレルギーを起しやす方や特殊な薬を服用されている方は、かかりつけの先生とよく相談されることをおすすめします。

国の接種スケジュールに則り、県内でも2/19から新型コロナウイルスの接種が始まりました。4/12の週末からは高齢者施設での接種も開始し、5月下旬までには県内全ての医療従事者と高齢者施設での接種が完了する予定です。

ワクチン接種は強制ではありませんが、私自身は確率的に見ても圧倒的に有益性が高いと考えています。ただ、アレルギーを起しやす方や特殊な薬を服用されている方は、かかりつけの先生とよく相談されることをおすすめします。

療が一つのチームとなつて先手先手の対応を実施する「福井モデル」が有効に稼働しており、全国の自治体からも注目を集めています。

ワクチン接種は強制ではありませんが、私自身は確率的に見ても圧倒的に有益性が高いと考えています。ただ、アレルギーを起しやす方や特殊な薬を服用されている方は、かかりつけの先生とよく相談されることをおすすめします。

ワクチン接種は強制ではありませんが、私自身は確率的に見ても圧倒的に有益性が高いと考えています。ただ、アレルギーを起しやす方や特殊な薬を服用されている方は、かかりつけの先生とよく相談されることをおすすめします。

ワクチン接種は強制ではありませんが、私自身は確率的に見ても圧倒的に有益性が高いと考えています。ただ、アレルギーを起しやす方や特殊な薬を服用されている方は、かかりつけの先生とよく相談されることをおすすめします。

ワクチン接種は強制ではありませんが、私自身は確率的に見ても圧倒的に有益性が高いと考えています。ただ、アレルギーを起しやす方や特殊な薬を服用されている方は、かかりつけの先生とよく相談されることをおすすめします。

ワクチン接種は強制ではありませんが、私自身は確率的に見ても圧倒的に有益性が高いと考えています。ただ、アレルギーを起しやす方や特殊な薬を服用されている方は、かかりつけの先生とよく相談されることをおすすめします。

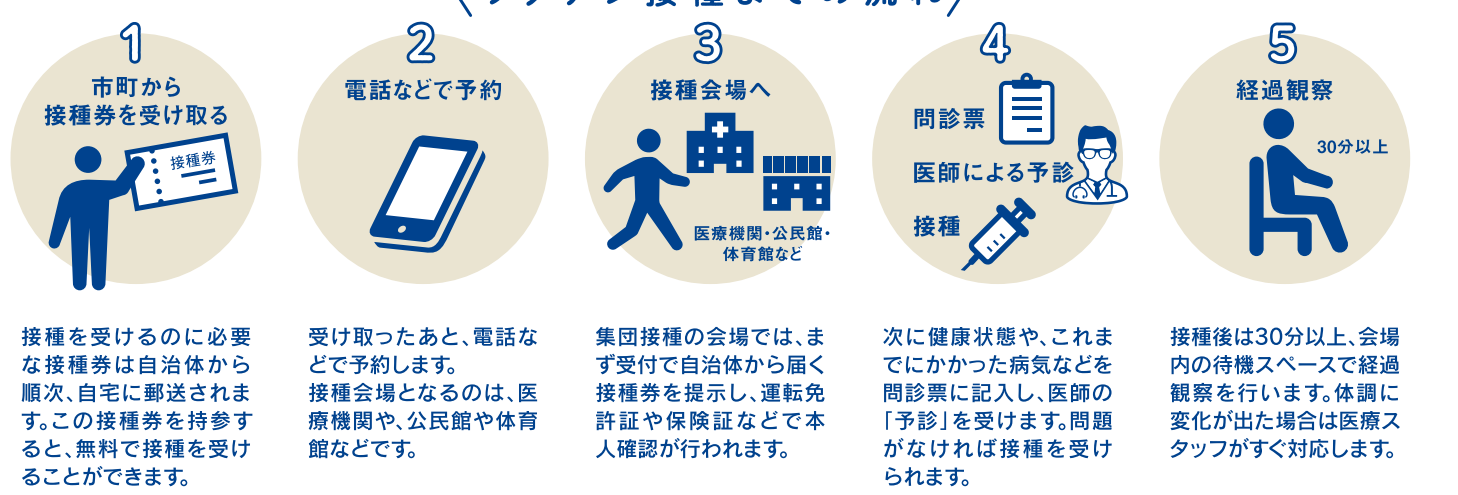
ワクチン接種は強制ではありませんが、私自身は確率的に見ても圧倒的に有益性が高いと考えています。ただ、アレルギーを起しやす方や特殊な薬を服用されている方は、かかりつけの先生とよく相談されることをおすすめします。

ワクチン接種は強制ではありませんが、私自身は確率的に見ても圧倒的に有益性が高いと考えています。ただ、アレルギーを起しやす方や特殊な薬を服用されている方は、かかりつけの先生とよく相談されることをおすすめします。



福井県では8~9月頃までに、希望する全県民にワクチン接種が行きわたる予定です。

ワクチン接種までの流れ



感染予防に取り組みながら活動しているグループをご紹介します!

それぞれの会(福井市) 代表 山村 恵子氏

各人が持つ専門性やスキルをボランティアに活かす「プロボノ」に取り組むグループです。保育士や手話通訳、ヘルパー、心のケアサポーター、介護予防スペシャリストなど"それぞれの"特技や技能を持ったメンバーが集まり、介護施設で演劇や音楽療法、メイクなど専門性を活かした活動を行っています。自分の得意なことや皆さんが笑顔になり、心を開いてくださる喜びが何よりのやりがい。コロナ禍で活動休止中でしたが、少しずつ再開する予定です。

おもちゃ箱の会(福井市) 代表 野村 文子氏

ハンディキャップを持つ人でも安全楽しく遊べ、リハビリに役立つ布のおもちゃを制作しています。毎週水曜日の10時~15時まで活動しており、おもちゃの貸し出しも「ふくいおもちゃ図書館」で行っています。いろいろな人の協力のおかげで、私たちの作ったおもちゃが人に喜ばれる達成感や、仲間とおしゃべりをしながらの作業は元気の素です。コロナ感染対策として作業開始前に机や椅子の消毒を行い、互いに距離を取ってマスクを着けたまま作業しています。

